

発売日：9月20日

# ウォーゲーム日本史 第11号



※画像や駒は製作途中のものです。

プレイ人数：2人  
プレイ時間：120分程度

- マップ1枚 (A2判)
  - 20mm カウンターシート1枚 (80個)
  - A4判 24頁フルカラー解説書
  - A4判ルールブック (8頁)
- ※ジップロック封入

**定価2,940円**  
(税込)



## 信長軍記

**尾張統一を賭けた、信長 vs 反信長勢力の戦いを再現！**

ウォーゲーム日本史第十一号付録『信長軍記』は、織田信長による尾張統一を目指す作品で、プレイヤーは信長勢力と反信長勢力に分かれて対戦するゲームです。

本作は好評だったウォーゲーム日本史第六号『函箱館戦争・箱館湾海戦』のデザイナー、ドナルド・ブラス氏による作品で、今までゲーム化されなかった時代とテーマを外国人デザイナーと独自の視点で描いたゲームです。ゲームシステムは驚く程簡単で、当時の戦国時代の、敵味方がはっきりしない情勢を見事に再現したゲームと言えます。

織田家の家督争いから始まった家臣団の謀反から、美濃の斎藤、駿河の今川など国外からの圧力や攻勢を跳ね返し、尾張の統一を図ることはできるのでしょうか？